

日本 K-ABC アセスメント学会会員各位

K-ABC 中央事例研究会のご案内

日中は相変わらずの暑さですが、少しずつ秋の訪れを感じる季節になりました。2019年度第2回中央事例研究会を下記の通り開催いたします。KABC-IIの検査結果の分析や解釈、支援への活用について一緒に学んでいきましょう。ぜひご参加下さい。

記

日時：2019年10月19日(土) 14:30～16:30

発表者：稲生加代子先生(愛知県半田市立成岩中学校 通級指導教室)

テーマ：継次処理優位な中学生への支援～通級指導教室での指導から

概要：対象者は、特に女子の同級生との関係性を構築しにくく、小学生の頃から不登校傾向にある生徒である。今回は、自分の認知特性を理解して適切なふるまいを行うことと、希望する高校の入学試験に対応できる効果的な学習方法を見つけることの目的から、KABC-IIを実施した。その結果、継次処理優位がわかり、その長所を活用して「漢字」と「作文」等を通級指導教室で指導することになった。その後も「起立性調節障害」により不安定な登校の状態が続く中で可能な支援を考えた。

会場：『アトラスタワー 茗荷谷』 3階 図書文化社 301大会議室

会場へのアクセス (地下鉄茗荷谷駅徒歩1分)

- ① 茗荷谷駅改札を春日通り側に出る。
- ② 茗荷谷駅を背に左側のベージュ色の高層ビルの3階です。(春日通りに面したビル)
- ③ 春日通り側から1F ローソン横の屋外エスカレーターまたは階段を上がり、屋内エレベーター(1か所)で3階までお越し下さい。

中央事例研究会のご案内はメール配信のみとなっております。中央事例研究会の情報については、学会のホームページ&会報でご覧いただけますが、メール未登録の会員の方がいらっしゃいましたら、アドレスを事務局にご連絡くださるようお願い下さい。(携帯のアドレスは不可)

事務局（E-mail：honbu-jimu@k-abc.jp）

尚、この事例研究会は学校心理士資格更新B1のポイントとなるよう申請中です。

また本研究会の聴講証明書を発行致しますので、当日お申し出下さい。

日本 K-ABC アセスメント学会中央事例研究会担当 小野純平 小林玄
〒112-0002 東京都文京区小石川五郵便局留 Tel/Fax 03-3944-1390